

さけます・内水面水産試験場の業務紹介

魚と水出版委員

さけます・内水面水産試験場が担う業務は地方独立行政法人移行前（旧北海道立水産孵化場）のそれと変わりませんが、平成 22 年 4 月 1 日以降、組織の形態及び部署の名称が変わりましたので（図 1、2 を参照してください）ここに改めて、当場の業務内容についてご紹介するとともに、各種お問い合わせ先についてもお知らせいたします。

総務部

今年 4 月から北海道立水産孵化場から地方独立行政法人北海道総合研究機構さけます・内水面水産試験場となり、総務部の仕事は北海道立水産孵化場と比べると、一部業務が法人本部に移行したことや新しい財務会計システムの導入などにより、スリム化されます。また、企画部門は研究本部で担っていくことから総務部企画室が廃止されました。

総務部総務課には総務主査、調整主査、連携主査が置かれています。総務主査は給与、庁舎管理、庶務、契約職員の採用、調整主査は財務・会計、契約、自動車の運行管理、連携主査は研修、広報・普及、受託研究・科学研究費などに関する業務が主となっています。

(上記業務に関するお問い合わせ先)

Tel : 0123-32-2135

Fax : 0123-34-7233

e-mail:sf-fish@hro.or.jp

さけます資源部

当部は「さけます管理グループ」と「さけます研究グループ」の 2 つのグループに分かれて業務を行っています。

さけます管理グループ

このグループでは、旧計画管理室と旧資源管理科が担当していた業務を担当しています。具体的な業務内容につきましては以下のとおりです。

- 1 . 全道のさけます増殖事業に関するデータベースの作成、管理および解析
- 2 . サケの来遊予測
- 3 . サケ、カラフトマス、サクラマスの親魚確保、

種卵の需給調整を主体とした技術支援・指導

- 4 . さけます資源の増殖・管理技術の開発とその普及
- 5 . 日高、胆振、後志管内におけるさけます増殖事業の支援

(上記業務に関するお問い合わせ先)

電話 : 0123-32-2136

Fax : 0123-34-7233

さけます研究グループ

- 1 . さけますの資源構造解析
- 2 . サケの来遊量予測技術の開発
- 3 . サケ系群特性の評価
- 4 . サケ野生集団の評価
- 5 . 野生さけます資源の復元
- 6 . 保護水面管理に関する調査

(上記業務に関するお問い合わせ先)

Tel : 0123-32-2136

Fax : 0123-34-7233

内水面資源部

本場の旧内水面資源部と旧養殖病理部が統合して新たな内水面資源部となりました。本場の「内水面研究グループ」と、旧道東内水面室である「道東内水面グループ」に分かれています。

内水面研究グループ

旧河川湖沼科、旧水域環境科、旧養殖技術科、旧魚病防疫科が統合した、北海道の内水面に関する調査研究全般を担当するグループです。主要な業務は以下のとおりです。

- 1 . 河川や湖沼等の内水面に生息する水産資源の資源管理・増殖技術に関する調査・研究と指導
- 2 . 生態系の保全と修復技術に関する調査・研究
- 3 . 水産生物の増養殖環境の保全に関する調査・研究
- 4 . 河川湖沼等の水質モニタリング
- 5 . 餌料の開発と栄養代謝に関する調査・研究

6. 新しい養殖技術の開発研究と指導
 7. 魚病診断と健康評価に関する調査・研究
 8. 魚病の予防治療に関する調査・研究
- (上記業務に関するお問い合わせ先)

Tel : 0123-32-2137

Fax : 0123-34-7233

道東内水面グループ

道東地域には漁業権が設定されている淡水湖沼や汽水域が多いため、それらをフィールドとする調査研究を担当するグループです。主要な業務は以下のとおりです。

1. 道東の内水面増養殖業に対する技術指導
2. 道東の河川や湖沼等に生息する水産資源の資源管理・増殖技術に関する調査・研究
3. 汽水域水産資源の資源管理・増殖技術に関する調査・研究
4. 汽水域の生態系と環境保全に関する調査・研究

(上記業務に関するお問い合わせ先)

Tel : 0152-47-1172

Fax : 0152-47-1173

道東支場

道東支場では、旧資源科と旧増殖科が行っていた、さけますの資源造成と増殖に関する各種業務を主査2名(資源、増殖)と職員2名が引き続き担当します。具体的な業務の内容は以下のとおりです。

1. 道東(オホーツク、根室、釧路、十勝管内)地域のさけます資源増殖に関する調査研究および増殖事業の支援
2. サケの自然再生産効果に関する研究
3. 保護水面管理に関する調査

これらの業務や新たなニーズを課題として取り纏め、意義ある成果を目指し、新たな歩みを初心にかえてスタートします。皆様の厳しい励ましとご協力をよろしく申し上げます。

(上記業務に関する問い合わせ先)

Tel : 01537-2-6141

Fax : 01537-2-5188

道南支場

道南支場では、旧資源科と旧増殖科で行ってい

た、サクラマスの資源造成と増殖研究の拠点としての業務およびサケ資源の増殖に関する各種業務を主査2名(資源、増殖)と職員2名で引き続き担当します。具体的な業務の内容は以下のとおりです。

1. サクラマスの種苗生産と増殖研究
 2. 道南(渡島、檜山管内)地域のさけます資源増殖に関する調査研究および増殖事業の支援
 3. 道南地域の内水面に係る調査研究及び技術支援
 4. 保護水面管理に関する調査
- (上記業務に関する問い合わせ先)

Tel : 01398-2-2370

Fax : 01398-2-2375

道北支場

道北支場では、旧資源科が行っていた、さけますの資源造成と増殖に関する各種業務を主査(資源)と職員1名が引き続き担当します。具体的な業務の内容は以下のとおりです。

1. 道北(留萌、宗谷管内)地域のさけます資源増殖に関する調査研究および増殖事業の支援
2. 道北地域の内水面に係る調査研究及び技術支援
3. 保護水面管理に関する調査

(上記業務に関するお問い合わせ先)

Tel : 0164-53-2382

Fax : 0164-53-3640

(うおとみずしゅっぱんいん)



図1 . 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構の機構図

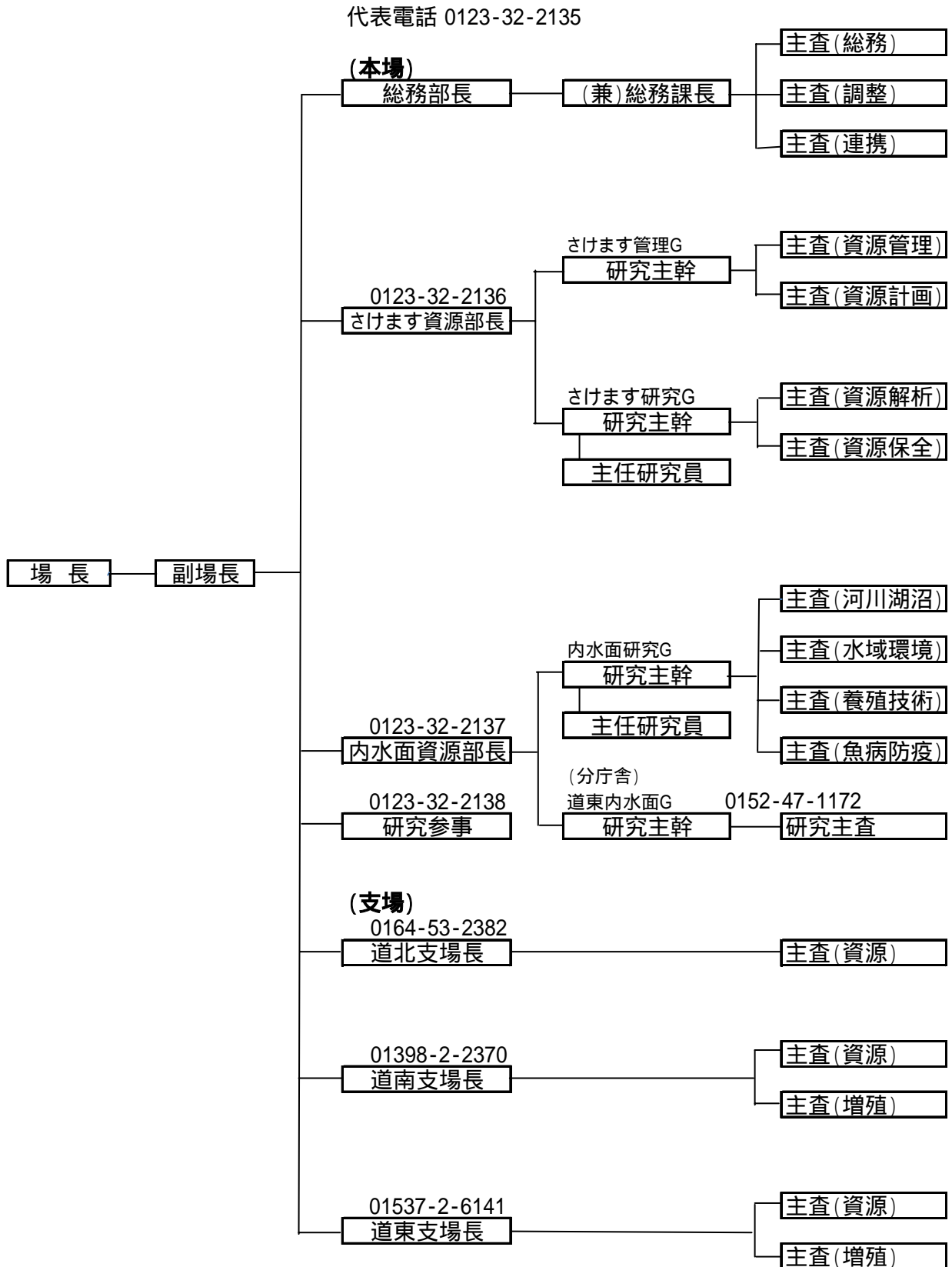


図2 . さけます・内水面水産試験場の組織図